

オリンピック・パラリンピック総括委員会 活動報告

赤間高雄*1, 青木隆明*2, 奥脇 透*3, 片寄正樹*4
金岡恒治*5, 久野譜也*6, 近藤尚知*7, 高澤祐治*8
羽田康司*9, 藤原清香*10, 松本秀男*11, 柳下和慶*12
山澤文裕*13

オリンピック・パラリンピック総括委員会は、2021年に開催された東京オリンピック・パラリンピック競技大会（東京2020大会）が日本の臨床スポーツ医学界に残したレガシーを総括するために合計4回の会議（2022年5月12日、2022年7月27日、2022年9月22日、2022年10月11日）を行い、つぎの1.2.3.について議論して整理した。

1. 本学会会員の東京2020大会参加状況調査
2. 東京2020大会の経験から本学会の活性化につながる提案
 - ① 競技スポーツにおける臨床スポーツ医学
 - ② パラスポーツにおける臨床スポーツ医学
3. 我が国の臨床スポーツ医学における課題
 - ① 熱中病応急処置
スポーツ現場における熱中症の予防と治療について
 - ② TUEが付与されている覚せい剤と大麻

の輸入

- ③ スポーツ現場における麻薬系鎮痛薬の配備

次ページより、各項目について報告する。
なお、報告中の略語の一覧を示す。

JADA 日本アンチ・ドーピング機構

FOP Field of Play

CWI Cold Water Immersion

AT Athletic Trainer

PT Physiotherapist

WBGT Wet-bulb Globe Temperature

IOC International Olympic Committee

IPC International Paralympic Committee

IF International Federation

JSPO 日本スポーツ協会

TUE Therapeutic Use Exemption

FDA Food and Drug Administration

*1 早稲田大学スポーツ科学学術院（委員長）
*2 岐阜大学医学系研究科（委員）
*3 国立スポーツ科学センター（委員）
*4 札幌医科大学保健医療学部理学療法第二講座（委員）
*5 早稲田大学スポーツ科学学術院（委員）
*6 筑波大学体育系（委員）
*7 愛知学院大学歯学部冠橋義歯・口腔インプラント学講座（委員）
*8 順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科（委員）
*9 筑波大学医学医療系（委員）
*10 東京大学医学部附属病院（委員）
*11 日本スポーツ医学財団（委員）
*12 東京医科歯科大学スポーツ医歯学診療センター（委員）
*13 丸紅健康開発センター（委員）